

配付（敬称略）：勝本創生推進委員会委員長、安枝委員会アドバイザー  
 まちづくり推進課（中澤、三宅、小杉）、深川まちづくりアドバイザー  
 環境部会委員（芦田、岩倉、高木、久世、高橋、外村、平井、福富、藤原、森田、山本）  
 （写し）香水部会連絡協議会議長

環境部会 岩倉 絃一

### 第30回 環境部会 議事録

日時：8月15日（日） 10時～11時40分

場所：竹の里会館 しゃくやくの間

出席：芦田、久世、平井、福富、藤原、森田、山本、岩倉、京大 堀さん

香水安心安全・こども育成部会長、 計10名

→ 8/14（土） こども育成部会主催 こどもまちづくりサポーター自然観察会  
 （環境部会からお手伝い参加 平井、山本、福富、岩倉 4名）

○諸連絡： 7/26 第6回委員会組織検討ワーキングG 8/2 緑の勉強会  
 8/5 第15回創生推進委員会 8/5 コミュニティー部会に環境部会長出席  
 8/9 第4回部会連絡協議会 8/14 こども育成部会 小畑川自然観察会  
 （諸会議にて、主に事業部設立や新規プロジェクトについての検討が多かったため  
 事業運営体制（案）・組織と実施予定事業などと22年度事業実施スケジュール案  
 を説明）

（今後の予定）8/23（月）第1回事業部会議開催 19時～ 竹の里会館

8/21 生活機能向上部会「サブセンターウオークラリー」

○藤原氏より、「通りの愛称づくりなど洛西の魅力発見・発信プロジェクト」（仮称 案）  
 について概略説明。

- ・環境部会として提案した「植栽マップ」「通りの愛称づくり」を含めた「洛西の魅力発見・発信プロジェクト」が立ち上がった場合の構想などの説明。
- ・資料によりプロジェクトメンバー募集・参加のお願い。

○質疑応答

- ・「緑の勉強会」：行政は、街路樹や公園樹木の適正という視点についてはあまり考慮していない。あくまで「事業者から引き継いだものを管理しているだけ」というスタンスだ。（みどりの勉強会議事録：現在行政に確認依頼中）
- ・ 開発当初携われた平井さんを中心に「植栽の種類、目的、レイアウトなどの基本構想を纏めて頂き、今後ともその維持に努めてもらうよう」ガイドラインを提出し要望し

たらどうだろう？

- ・「植栽マップ」にしても、みんなで歩いてもっと詳細な植栽図を確認した方が良い。
- ・街路樹・みどりも重要な景観であるという視点を大切にしたい。今回京都市が、「景観政策の進化」を打ち出しているが、洛西ニュータウンも「地域景観づくり協議会」などを立ち上げ、建物だけでなくみどりの保全も検討課題にしてはどうか？
- ・「通りの愛称づくり」について：まず住民の合意を得る必要がある。また公用物にも名前の変更や併記するなど、かなりコストが掛かるのではないかと？
  - いずれにしても「プロジェクトチーム」が立ち上がれば、その中で検討を重ねる。
- ・「ごみゼロ」についてもそうだが、先ず行動することが大切ではないかと？  
環境に関しては、もっと実践的な活動が必要と思うが？・・・
  - 「公園愛護協力会」が新たに4ヶ所設立され、積極的な活動を展開されている。
- ・平成22年度委員会事業実施スケジュール（案）を見ても、「部会連絡協議会」や「事業部設立検討」など組織づくりや体制づくりなどに時間が掛かり過ぎていないかと？  
事業運営体制（案）を見ても良く分からない。（理解し難い）
  - 香水議長よりも補足説明していただく。
- ・昨年度は、もっといろいろ取り組んだが、今年は殆ど何も出来ていないのではないかと？
- ・事業部で運営するなら、部会委員を公募するのではなく事業部委員を公募する方が分かりやすい。そもそも部会は何のためにあるのか？ その辺りが非常に分かり難い。
- ・全般に組織がますます複雑化の印象。もっと分かりやすくなるのではないかと？

など。

→ 8月23日（月）の第1回事業部会にて、事業部実施予定や新体制等の説明があるのでぜひご出席願いたい。

時間：19時～20時30分 場所：竹の里会館 第2会議室

以上